

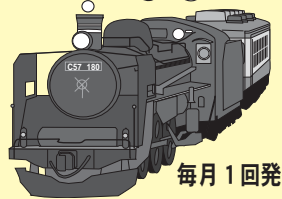
あけましておめでとーございませす!



毎年恒例の「白玉の滝 真冬の滝打たれ」(秋葉区金津)
今年は1月8日(金)実施 主催:滝打たれ健魂

にいつホサト ステーション

2016. 1
vol. 778



毎月1回発行

発行所 / 新津商工会議所
編集発行人 / 田村 一夫
〒956-0864
新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332
Email: n-cci@fsinet.or.jp
URL http://www.niitsu.or.jp/

今月号の紙面

- ・役員・議員・振興委員
- ・紙上名刺交換
- ・各種団体
- ・新春賀詞交歓会案内



新年のご挨拶

新津商工会議所会頭

古川 賢一

明けましておめでとーございませす。昨年中は会員ならびに関係各機関・団体、地域の皆様方から、多くのご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年の内外の経済情勢を振り返りますと、先進国・新興国ともに視界良好とはいえず、我が国においても円安・株高傾向は年間を通じて継続したものの、民間投資・消費動向ともに力強さを欠く展開となりました。また、都会と地方、大企業と中小零細企業間の格差の解消は依然課題として残りました。足下の新潟地域の状況についても弱含みの状況が常態化しており、当会議所の調査でも、全般的な業況をはじめ売上高や採算などが芳しくないとこの事例が多岐にわたりました。なかには一昨年の消費増税の影響から抜け出せないまま、業績が思うにまかせないという声も聞かれています。このほか、気がかりなのは「廃業」や「休業」が多くなっている点です。当会議所会員の退会理由をみると、このところ、事業主の高齢化や後継者難による休業が多くなっています。一年間では全体の八割に上っています。企業や雇用の場がなくなるなどの状況は地域の経済や社会には大きな打撃となつています。新規はもとより既存の企業においても、需要の掘り起こしや、新しい市場の開拓など、個々の自助努力が前提になるとはいえ、政府には引き続き地方や中小零細企業が経済の回復を真に実感できるような舵取りを強く願うところです。

一方、地域運営に関しては、政府が進めている地方創生において、それぞれの特徴を活かして、自ら稼ぐ力を身につけて、中央に頼らず自立していくことが求められています。財源不足や高齢化など様々な課題と向き合っているなか、地域はどのように主体性を発揮していくのか、今年もアイデア出しに脳漿を絞る状況が続きます。この場合でも、安易な発想や方策に頼らぬよう自戒したいものです。

こうした基本認識のもと、当会議所は今年も、関係各機関等と連携をとりながら、企業発展の発展ならびに地域の活性化を願う一心で、現場に立脚した政策提言に力を入れます。国に、会員へのサービス提供を強化します。国

道403号線、同460号線のバイパスの早期完成や地域商店街の再生などに向けて、地域・会員の声を強く反映させていきます。また、経営指導員、役員が会員訪問の機会、交流を増やす中で、多様なニーズを把握し、金融をはじめ各種の相談に柔軟に対応していきます。このほか、会議所全体のレベル向上に挑戦するとともに、時代に合わなくなつた仕組みや手法については、これを革新していくべきです。

地域の活性化は、労を厭わぬ地域の衆に支えられるほか、継続する力と先を見通す力が推進のエンジンとなります。但し、賑わい創出や活気あるまちづくりを進めるうえで、最大のブレーキとなるのが人口減少です。秋葉区の人口は、平成27年の約78,000人から20年後には約1万人減少すると推計されています(※1)。今後、人口減少に歯止めがかからなければ、地域やまちが機能維持が困難となることは至る状況です。地域やまちは、ひとやしごとを支える基盤であり、地域の活性化なくして、地域の自立は覚つさません。結果として中央に頼らざるを得ない悪循環に陥ります。

この課題に対する処方箋の一つに日本版CRC(※2)構想があります。この構想は、健康なうちから地方に移住して作る新しいコミュニティが売り物です。移住後は地域社会の一員として積極的な社会参加が期待されるなど、定住人口の増加につながります。

今春JR新津駅東口に新潟薬科大学の新キャンパスが開設されるのを千載一遇の好機として、地域をあげて「健康に関することの拠点」としての大学を前面に押し出すこと、これに加え、域外の若年世代をも対象にする、このなどにより、地域独自のCRC誕生も夢物語ではなく、現実味を帯びてきました。

地域におけるこうした新たな可能性についての議論を先駆けていくことも会議所の役割と考えます。

今年も当会議所の活動に対し、ぜひとも皆様方のお力添えをお願い致します。結び、会員の皆様方、地域の皆様方のご挨拶と致します。

(※1) 住民基本台帳、秋葉区ビジョンまちづくり計画
(※2) Continuing Care Retirement Community